

<社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会>

ボランティア活動保険における新型コロナウイルスの取扱の改定について

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ボランティアの皆さまの活動にも大きな影響が生じていることと存じますが、この度、ボランティア活動保険の特定感染症に指定感染症(新型コロナウイルス)を追加し、補償の対象としましたので、ご案内いたします。(2020年2月1日に遡って補償します。)

ケガの補償<抜粋>

ボランティア活動中にボランティア自身が特定感染症に罹患した場合に補償します。

- ①葬祭費用実額(300万円限度)
②後遺障害保険金 ③入院保険金 ④通院保険金

| 補償区分 | Aプラン 天災Aプラン | Bプラン 天災Bプラン | Cプラン 天災Cプラン |
|------|----------------|----------------|----------------|
| 葬祭費用 | 300万円限度 | 300万円限度 | 300万円限度 |
| 後遺障害 | 620万円限度 | 840万円限度 | 1,150万円限度 |
| 入院日額 | 4,400円 | 5,400円 | 5,900円 |
| 通院日額 | 2,800円 | 3,200円 | 3,600円 |

※特定感染症:感染症予防法(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律)による分類

| | |
|-------|---|
| 一類感染症 | エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘瘡(天然痘)、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱 |
| 二類感染症 | 急性灰白髄炎(ポリオ)、結核、ジフテリア、SARS、鳥インフルエンザ(H5M1)、MERS |
| 三類感染症 | コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症(O-157など)、腸チフス、パラチフス |

※新型インフルエンザは補償されません。(感染症予防法で「新型インフルエンザ等感染症」に分類)

よくあるご質問

Q1:ホテルでの隔離や自宅での療養の場合は補償される?

A1:新型コロナウイルスに感染し、医師の指示のもと軽症や無症状の方等がホテル等の臨時施設または自宅で療養する場合は「入院」とみなし保険金をお支払いします。

Q2:新型コロナウイルス感染がボランティア活動中かどうかの判断は
どうするの?

A2:ボランティア活動中に感染したかどうか(ボランティア活動の実態、院内感染・クラスター等の他の感染要因の有無など)や、発病が保険期間中かどうかなどを確認させていただいたうえで、引受保険会社が判断します。

このチラシは新型コロナウイルス感染症の取扱に関するご説明です。

その他の補償内容につきましては、パンフレット「ボランティア活動保険のご案内」をご参照ください。

<代理店・扱者>

株式会社ニュータス
〒460-0008 名古屋市中区栄2-2-31 ニュープラスビル7F
TEL 0120-258-517

<引受保険会社>

三井住友海上火災保険株式会社 愛知中央支店 金融法人課
〒460-0008 名古屋市中区栄 2-9-15 三井住友海上しらかわビル8F
TEL 052-223-4360

MS&AD

三井住友海上